



KYOYA somemonoten - since 1918 -

株式会社 京屋染物店

Company Profile

ようこそ京屋染物店へ

京屋染物店は、デザインから染め、縫製までを一貫して行える、
全国でも数少ない染工場です。お客様のご希望を実現するため、伝統的な
染物から最新の技術を取り入れた染物等、多岐に渡って取り組んでいます。
染物を通じて、日本文化の継承と、新たな可能性の創出に貢献できる
染物屋を目指しております。



Contents

- p.3 代表挨拶
- p.4 企業理念・企業ビジョン
- p.5 事業内容
- p.9 京屋のこだわり
- p.11 京屋が創る持続可能な未来社会
- p.13 京屋のあゆみ
- p.14 会社概要

代表挨拶



本質を追求したベストの 商品とサービスを提供します。

「ご縁に感謝し、雲を凌ぐ高い志を持って」初代から代々大切にしている言葉です。私たちは、創業以来100年以上に渡り「必ずお客様のお役に立つ」と言う信念の元、業界におけるベストの商品とサービスを創り続けてきました。商品のクオリティに関しては絶対に妥協しません。お客様が「本当に京屋染物店を選んでよかった」と100%言い切れる仕事を追求していきます。

株式会社 京屋染物店 代表取締役 **峰谷 修介**

企業理念

和の追求

私たち京屋染物店は、調和、縁を大切にする和の文化や思想を基にした高品質な製品、製造技術、サービスの提供を通じて、顧客の人生の質の向上に貢献し、全社員の物心両面の幸福の追求と社会の平和と繁栄に寄与することを目的とします。

企業ビジョン

対顧客 ▶ 豊かなライフスタイルを実現する クリエイティブパートナー

私たちは、顧客の人生に彩を添えるパートナーとして、顧客の心豊かなライフスタイルの実現に貢献します。顧客の願望を明確にしながら、顧客とその縁ある方々がより良い人生を創造するための商品、サービスを提供します。

対社員 ▶ 生涯の自己実現の舞台

私たちは、物心両面が満たされる、生涯の自己実現の舞台を社員に提供します。理念から一貫した目標設定と達成に必要な能力を高めるだけでなく、社員同士が絆で結ばれ、幸福感に満たされる組織を目指します。

対社会 ▶ 文化継承、まちづくり貢献企業

私たちは、商品・サービスの企画、製造、販売を通じて、繊維染色、縫製業界の発展と日本文化の継承に貢献できる担い手を育成すると同時に、協力会社、顧客、地域の方々とパートナーシップを組み、理想の社会・人生・地域コミュニティを共創することで、大きく社会に貢献します。

事業内容

半纏や法被、手ぬぐいや浴衣などをはじめとした日本の伝統的な衣装や道具を扱っています。創業以来、日本各地の祭りや郷土芸能、個人のお客様とご縁を結んできました。

▶ P.7

お誂え品

スペシャル
プロダクト

en・nichi

100年の歴史に裏打ちされたスキルをいかした商品の開発、製造を行います。企業様の企画商品のご依頼や、国内および国外ブランドとのコラボレーションの実績があります。

▶ P.8

京屋染物店が2019年よりスタートさせた自社ブランドです。京屋が培ってきた和の伝統を現代の価値観に捉え直した商品の企画・製造・販売、ECサイトの運営を行っています。

▶ P.9

1_お誂え品

あなたの為だけの 最高の「お誂え」を考え抜く。

お誂え品を初めて作るお客様は、理想の一着、一点を作るために色々なお店を調べたりと、とても苦労されていると思います。例えば、半纏・法被を作るということは会や会社、個人を背負うということ。それゆえに、それぞれの熱い想いを持っている方がたくさんいらっしゃいます。私たちは、そんなお客

様の熱い思いも、悩みも、不安も、全力で受け止め、形にして応えていくことを一番大事にしています。確かなものを大切に、永く使って頂きたい。そしてその歩みを、京屋染物店として支えになりたい。お客様一人一人の想いに寄り添い、安心して相談できるお店を目指しています。



2_スペシャルプロダクト

可能性への挑戦。 必要とされる存在であること。

国内外を問わず各業界において有数のブランド、メーカーとのコラボレーションを展開しています。各社様の持つサービスと、京屋が100年以上にも渡り培った伝統の技術を掛け合わせることで、ものづくりの可能性を広げ、これまでにない新しい価値の提供を実現しています。

LOCAL WEAR^{by} by * snow peak Made in Local / IWATE



株式会社スノーピーク様が展開しているアパレルライン「LOCAL WEAR by Snow Peak」の第二弾として京屋染物店がコラボレーション。スノーピークの世界観に落とし込まれた伝統的な祭り衣装や小物、洋服などがラインナップされました。

CAULAINCOURT Paris x KYOYA JAPAN

Haiku - 俳句 -



Haiku-俳句-は、パリのシューズブランド「CAULAINCOURT Paris」と、日本の染物屋「京屋染物店」の出会いから生まれました。パリの靴職人と日本の染め職人。文化の垣根を越え、お互いの持つ技術・感性・エッセンスを融合させた、遊びを忘れない大人の上質なスニーカーです。



irodori



パーソナルカラー診断や骨格診断を軸にしたイメージコンサルティングを行う株式会社 StyleWorks 様のプロダクト「irodori MASK」の製造を手掛けました。パーソナルカラーとは、自分に似合い、肌の色を瞬時に綺麗に見せてくれる色のこと。パーソナルカラーの資格を有する弊社染め職人が配色を監修しました。

Tabio × 京屋



靴下を中心として展開するブランド Tabio様とのコラボレーション靴下。この靴下の刺繍は京屋染物店が監修し、日本の古来より伝わる縁起がよいとされているゲン担ぎ（お守り）になる柄を選び、ご提案させていただきました。

3_en・nichi

「何気ない日常を、特別な縁日に。」
京屋染物店の職人たちが、伝統的な技術を取り入れながら、いねいに、ひとつひとつ手づくりした商品。
伝統・文化を守りながらも、現代の生活に馴染む「くらしを楽しむ」ための道具を作っています。



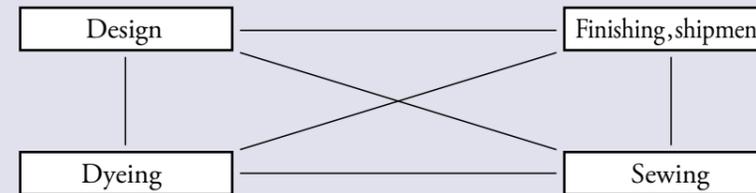
ブランドサイト
ennichi.jp



ECサイト
ennichi-shop.com

京屋のこだわり

本来、伝統工芸の世界では一店につき一工程といった分業制が基本です。しかし弊社では「お客様の想いを形にする仕事」だからこそ、各部門の職人同士がより連携し高みを目指すことのできる「自社一貫生産」にこだわっています。



自社内で各部門が連携し合い、より精度の高いものづくりを目指しています。



● Design



● Dyeing



● Sewing



● Finishing, shipment

デザイン

お客様の想いを形にし、願いや意味を込めるデザイン。

デザインは手にする人の印象に影響を与えるととても重要な部分です。例えば、絆纏の大紋は、所属する会や会社を表す紋様であり、見る人の目に真っ先に飛び込んできます。京屋染物店のデザイナーは、高度なスキルと知識を最大限に使い、お客様の想いに寄り添いながら、この世にたったひとつの「**あなたのためのデザイン**」を一からおつくりいたします。

染色

ひとしお
一入の想いを込めて
こだわりと技ありの染色技法。

京屋染物店の染色技法は、手捺染、引き染め、浸染（藍、草木）など、非常に多彩で全国でも珍しいほどです。それは、お客様の用途や目的、求める色、なにより「**染物だからこそ**」の感動をお届けしたいから。伝統と革新の詠染。豊富なアイデア、向上心を持った職人が、最適な染色技法でひとつひとつ丁寧に染め上げます。

縫製

仕立て上がりの美しさは当たり前。
確かな縫製力で、永く愛せる一着を。

経験豊富な縫製職人が、ミシン縫製から手縫い縫製まで、幅広い仕立て方で対応します。仕立ての美しさはもちろん、**永く愛着をもってご使用頂くために**、機能性も考えて最適なお仕立てで縫い上げます。ひと針、ひと針大切に。確かな技術でお客様だけの一着をお届けします。

仕上げ・出荷

お客様が商品を手にする瞬間まで。
真心を込めて丁寧な仕上げを。

自社一貫生産のものづくりの最後を担う出荷部は、お客様の手に届いた瞬間の第一印象を決める大事な部門です。半纏や浴衣は届いてすぐに袖を通せるよう、なるべくシワになりにくい形を意識した仕上げにするなど、商品によって工夫は様々。**お客様に感動をお届けするためにできることは何か**、日々研究を重ねてより良いサービスを目指しています。

京屋が創る持続可能な未来社会

私たちは「持続可能な社会」への貢献と取り組みに注力しています。

2015年、国連サミットにおいて「持続可能な開発目標（SDGs）」が定められ、国際社会では世界が抱える課題解決に向けた取り組みが始まっています。京屋染物店においても、私たちが提供するサービスとその過程の中で持続可能な社会を創ることへ貢献する取り組みを推進してきました。

創業以来100有余年、先代達が築き上げてきたお客様とのご縁や伝統の技術を次の世代に継承すること。私たちが掲げる「和の追求」を基にした企業活動を通して、「持続可能な社会」の実現を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京屋染物店は SDGs に取り組んでいます

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月、国連加盟国により採択された「2016年から2030年までの国際目標」のことです。



人の肌に直接触れる繊維製品だからこそ、**安全安心**なものづくりを。

エコテックススタンダード

京屋染物店の工場は、染色プロセスにおいて、世界的な繊維製品の安全証明「エコテックス®スタンダード100」のベビー用品にも使用できる最も厳しい「製品クラスI」の認証を取得しています。

OEKO-TEX®

CONFIDENCE IN TEXTILES

STANDARD 100

世界トップレベルの安全な繊維製品の証



マスク、手拭いなどには有害物質を含む蛍光塗料を使わない安全な生地を使用しています。



生地を染める染料も「エコテックス認証」をクリアしたものの。

調和・ご縁を大切にした品質とサービスで、**サステイナブル**なものづくりを。

永久修繕サービス

京屋染物店は、お客様との出会い、ご製作させて頂いたご縁を大切にしています。お納めした半纏や浴衣が皆様の人生の彩りになり、その一場面一場面を私たちも共に歩ませて頂きたい、そして、次の世代にも受け継がれていくような、大切な一着をお届けしたい。そんな想いから、ご製作させて頂きました商品を【永久修繕保証】として、無償でお直しさせて頂くサービス*を開始しました。

*2021年4月よりサービス開始。自社ブランドen-nichiでも、会員の皆様に永久修繕サービスをご用意しております。



縫い目の破れ、ほつれを熟練の技で縫製職人がひとつひとつ手作業で繕います。



京屋のあゆみ〈沿革〉

- 1912 | 明治 45年 | ● 初代 蜂谷松寿（当時15歳）が京都で染物（友禅染など）の修行をする
- 1917 | 大正 6年
- 1918 | 大正 7年 | ● 京屋染物店を創業
- 1972 | 昭和 47年 | ● 二代目就任 蜂谷 文彦
- 1991 | 平成 3年 | ● 三代目就任 蜂谷 徹
- 2000 | 平成 12年 | ● ホームページ開設 / デザイン提案強化のためPC導入
インターネットを活用したオーダーメイド受注開始
- 2010 | 平成 22年 | ● 四代目就任 蜂谷 悠介
- 2011 | 平成 23年 | ● 東日本大震災震災復興支援開始
被災芸能・祭団体の衣装、道具の復元と製作支援
- 2012 | 平成 24年 | ● 工場改修、拡張
反応箱、捺染台などを増設
- 2013 | 平成 25年 | ● 株式会社京屋染物店へ法人化
- 2015 | 平成 27年 | ● 経営革新認定企業として承認される
観光庁「世界に通用する究極のお土産」入賞
経済産業省「The Wonder 500」受賞
世界に誇れる日本の逸品500選に認定
- 2016 | 平成 28年 | ● 新設備導入
大型ワッシャー、大型蒸し機、ボイラー増設、脱水機など
- 2017 | 平成 29年 | ● kintone AWARD 2017 グランプリ受賞
- 2018 | 平成 30年 | ● 創業百周年を迎える
- 2019 | 令和 元年 | ● en・nichi「SAPPAKAMA」グッドデザイン賞受賞
- 2020 | 令和 2年 | ● 「ホワイト企業大賞」受賞



● 創業者 蜂谷松寿（左上）



● 友禅染め作業



● 実験の様子（染料）



● 引き染め作業



● 昭和初期頃の店舗



● 昭和中期頃の店舗



● 1980年代の様子



● 2011年 向河原虎舞演舞（店舗前）



● 2019年 グッドデザイン賞受賞



● 2020年 ホワイト企業大賞受賞

会社概要



会社名	株式会社 京屋染物店
代表取締役	蜂谷 悠介
所在地	〒021-0884 〈本社〉 岩手県一関市大手町7-28 〈工場〉 岩手県一関市大手町30-9
T E L	0191-23-5161
F A X	0191-23-3660
E - M A I L	info@kyo-ya.net
W E B	kyo-ya.net 〈コーポレートサイト〉 ennichi.jp 〈ブランドサイト〉 ennichi-shop.com 〈ショップサイト〉
S N S	Twitter Facebook Instagram

For the next 100 years

